

## 令和元年度 決算状況

( 単位 万円 ・ % )

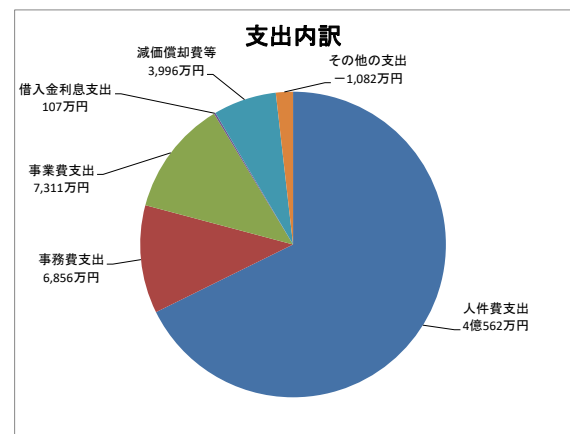
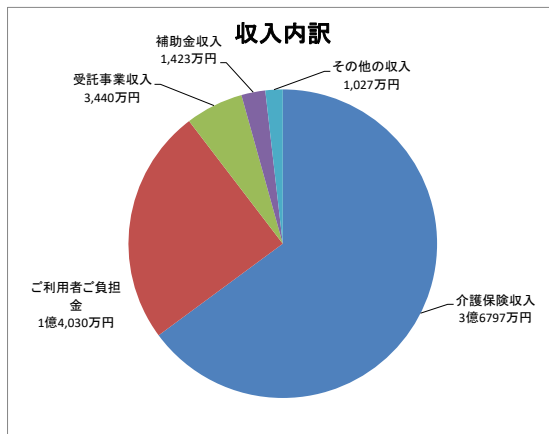
収入項目	金額	構成比	支出項目	金額	構成比
介護保険収入	36,797	64.878%	人件費支出	40,562	70.237%
ご利用者ご負担金	14,030	24.737%	事務費支出	6,856	11.872%
受託事業収入	3,440	6.065%	事業費支出	7,311	12.660%
補助金収入	1,423	2.509%	借入金利息支出	107	0.185%
その他の収入	1,027	1.811%	減価償却費等	3,996	6.919%
			その他の支出	-1,082	-1.874%
	56,717	1.00		57,750	1.00

令和元年度 収支差額	-1,033
大規模修繕積立金	0

### 令和元年度 決算状況

「収入内訳」

「支出内訳」



収入合計 5億6,717万円

支出合計 5億7,750万円

令和2年度 収支差額 -1,033万円

(内、大規模修繕積立金 0万円)

### 令和元年度 決算状況について

令和元年度 決算内容についてその概要をご報告します。

収入総額は約5億6,700万円の前年度を約3,000万円下回りました。これは、熟練した介護職員の不足に対応するため前年度から実施している特別養護老人ホーム入所制限に加えて、短期入所生活介護(ショートステイ)を12月から一時休止したことによる介護保険収入の減収が主な要因です。

一方支出総額は約5億7,700万円となり、前年度を約1,500万円下回りました。これは、介護職員の不足が人件費に反映したことに加えて、高熱水費や固定保守費用等の見直しにより諸経費を抑制できたことが要因です。

このような状況により、最終的な収支差額(利益)は-1,033万円となり、5年ぶりのマイナス決算になりました。

しかし、本年に入り介護職員補充も徐々に進み、既に特別養護老人ホームの入所制限を解除し満床になっています。今後更に職員体制を充実させて早期に短期入所生活介護(ショートステイ)を再開すべく努力致します。また、島田市委託事業である地域包括支援センターについて、市からの要請を受けて管轄地域を拡大(初倉地区)することになりました。

新年度に向けて、高齢者介護サービスの安定運営に努めるとともに公益事業、及び障害者支援活動を通じて一層地域福祉に貢献できるように努力してまいります。

施設長 萩原 聡